

令和 7 年度事業報告書

1. 組織の強化と財政基盤の確立

(1) 組織の強化

社会福祉協議会は、裾野市における社会福祉事業の効率的運営と組織的活動を促進し、もって地域福祉の増進を図るため設置された社会福祉法人であります。

市内全戸を会員とし、団体等の代表者によって役員会を組織し、その運営にあたります。令和 7 年度は理事会 4 回、評議員会 3 回、評議員選任・解任委員会 2 回を次のとおり開催しました。

●理事会

開催日	付議事項	
5 月 28 日 (第 201 回) ・理事：8/8 ・監事：2/2	報第 1 号 報第 2 号 報第 3 号 第 6 号議案 第 7 号議案 第 8 号議案 第 9 号議案 第 10 号議案 第 11 号議案	会長の職務執行状況の報告 常務理事の職務執行状況の報告 専決事項の報告 令和 6 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業報告の承認について 令和 6 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支決算及び事業活動決算の承認について 令和 7 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 1 回）について 評議員選任・解任委員の選任について 評議員候補者の推薦について 第 152 回評議員会の招集について
6 月 11 日 (第 202 回) ・理事：8/8 ・監事：2/2	選第 1 号 選第 2 号 選第 3 号	会長の選定 副会長の選定 常務理事の選定
12 月 10 日 (第 203 回) ・理事：8/8 ・監事：2/2	報第 3 号 報第 4 号 報第 5 号 報第 6 号 第 12 号議案 第 13 号議案 第 14 号議案	会長の職務執行状況の報告 常務理事の職務執行状況の報告 令和 7 年度上半期事業報告及び会計報告 専決事項の報告 令和 7 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 2 回）について 評議員候補者の推薦について 第 153 回評議員会の招集について
3 月 11 日 (第 204 回) ・理事：8/8 ・監事：2/2	選第 1 号 第 1 号議案 第 2 号議案 第 3 号議案 第 4 号議案 第 5 号議案 第 6 号議案 第 7 号議案 第 8 号議案 第 9 号議案 第 10 号議案 第 11 号議案	副会長の選任 指導監査の実施結果に基づく是正・改善計画について 社会福祉法人裾野市社会福祉協議会基金規程を制定することについて 社会福祉法人裾野市社会福祉協議会就業規程の一部を改正することについて 社会福祉法人裾野市社会福祉協議会職員給与規程の一部を改正することについて 社会福祉法人裾野市社会福祉協議会職員給与規程細則の一部を改正することについて 社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事務局規程の一部を改正することについて 社会福祉法人裾野市社会福祉協議会経理規程の一部を改正することについて 令和 7 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算（第 3 回）について 令和 8 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業計画について 令和 8 年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支予算について 第 154 回評議員会の招集について

●評議員会

開催日	付議事項
6月11日 (第152回) ・評議員：12/12 ・監事：2/2	第4号議案 令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業報告の承認について 第5号議案 令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支決算及び事業活動決算の承認について 第6号議案 令和7年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1回)について 第7号議案 理事及び監事の選任について 1. 令和6年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業報告の承認について
12月17日 (第153回) ・評議員：9/12	第8号議案 令和7年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2回)について 第9号議案 理事及び監事の選任について
3月18日 (第154回) ・評議員：9/12	第1号議案 令和7年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3回)について 第2号議案 令和8年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会事業計画について 第3号議案 令和8年度社会福祉法人裾野市社会福祉協議会資金収支予算について

●評議員選任・解任委員会

開催日	審議事項
5月30日(第11回) 委員：4/4	1. 評議員の選任
12月12日(第12回) 委員：4/4	1. 評議員の選任

(2) 財政基盤の確立

住民主体の福祉活動を進める上で、自主財源は社会福祉協議会の自主性・主体性を高め、地域福祉の増進にふさわしい事業の実施と組織の運営に不可欠です。

① 会費

市民(10月開始)をはじめ、市内法人、事業所(8月開始)に対し募集を行い、次のとおりとなりました。

◆社会福祉協議会の会費の状況

区 分		令和 7 年度		令和 6 年度		比較
普通 会員	個人	11,939 世帯	5,969,500 円	12,362 世帯	6,181,000 円	△423 世帯
	団体等	90 団体	270,000 円	87 団体	261,000 円	3 団体
賛助会員		153 名	153,000 円	161 名	161,000 円	△8 名
特別会員		55 法人	550,000 円	56 法人	560,000 円	△1 法人
合 計		12,237 会員	6,942,500 円	12,666 会員	7,163,000 円	△429 会員

② 寄附

年間を通じ、篤志家からの寄附を受け付けました。

◆寄附金

	件 数	金 額
一般寄付	28件	1,182,896円
指定寄附	4件	1,000,000円
合計	32件	2,182,896円

◆物品寄付

	件 数	寄付物品
一般物品	20件	日用品、食品等
固定資産	2件	・NTT株(20,000株・時価3,234,000円) ・車両1台(ダイハツムーヴ)

③補助金

市担当課と協議を行い、社会福祉法第92条第2項の規定に基づき、法人の運営に資する補助金、地域・在宅福祉推進のための補助金の支援を受けました。今後も引き続き支援を求めています。

◆裾野市補助金の状況

年度	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
補助額	15,650千円	15,650千円	15,650千円	15,650千円	16,000千円

2 地域福祉活動事業

(1) 広報活動事業

①「すその社協だより」の発行（発行部数76,800部）

第155号（6月1日）	第156号（11月1日）	第157号（1月1日）
第158号（3月1日）		

②ホームページの管理（<http://www.syakyo-susono.or.jp/>）

社会福祉協議会の活動及び基本方針や活動報告を公開し、広くPRを行いました。

③Facebookの活用（<http://www.facebook.com/susonosyakyo>）

Facebookを活用し、タイムリーな情報を提供し、広くPRを行いました。

④Instagramの活用（<https://www.instagram.com/susono.syakyo/>）

Instagramを立ち上げ、主に写真を活用し提供を行いました。

(2) 社会福祉大会事業

社会福祉への尽力者に対する顕彰並びに福祉講演会による福祉活動への参加促進を図るため、「社会を明るくする運動推進大会」と同日開催しました。また、静岡県健康福祉大会へ参加しました。

①第53回社会福祉大会・第75回社会を明るくする運動推進大会

開催日	場 所
令和7年7月19日（土）	裾野市民文化センター 多目的ホール
表彰状の授与	福祉講演会
社会福祉協議会会長表彰……………7名・7団体 社会福祉協議会会長感謝状…29名・4団体 社会を明るくする運動推進大会 作文表彰…6名	演題：『ちいきでつながる大きな輪 ～脈々とつながる笑顔の ご縁～』 講師：田川 雅規 氏

②静岡県健康福祉大会

開催日：令和7年11月21日（金）

場 所：静岡県コンベンションアーツセンター 「グランシップ」

内 容：式典及び事例発表

表彰者：県知事表彰 2人、県社協会長表彰 12名 ※裾野市の該当者

(3) 福祉団体事業

市内で活動する福祉関係団体との連携や事務補助・運営費等の支援を行いました。

◆福祉団体助成状況

助成団体・対象事業	金 額
民生委員児童委員協議会運営費助成	
活動費 (1人/4,200円×98人)	411,600円
生活福祉資金貸付調査費 (1人/3,000円×90人)	270,000円
個別支援計画活動費 (1人/1,000円×90人)	90,000円
在宅福祉調査費 (1人/3,000円×98人)	294,000円
身体障害者福祉会への助成	150,000円
精神障害者団体への助成	25,000円
交通遺児に対する入学時の助成（申請数 0件）	0円
合 計	1,240,600円

(4) 生活福祉資金貸付事業

生活の安定を目指して、低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯の自立を支援し、借受世帯の意思・主体性を重視する制度として、地域福祉の重要な手段の一つとして資金の貸付と償還事業を実施しました。

◆貸付状況

年 度	相談件数	貸付件数	貸付金額	資金種別
令和 7 年度	19	0	0 円	--
令和 6 年度	12	1	100,000 円	緊急小口

◆償還状況

通常貸付

年 度	当初償還残額	償還額	免除額	償還開始 債権額	年度末償還残額
令和 7 年度	12,618,230 円	492,250 円	0 円	0 円	12,125,980 円
令和 6 年度	13,855,052 円	625,322 円	711,500 円	100,000 円	12,618,230 円

コロナ特例貸付

年 度	当初償還残額	償還額	免除額	償還開始 債権額	年度末償還残額
令和 7 年度	31,762,290 円	1,908,229 円	790,010 円	0 円	29,064,051 円
令和 6 年度	39,954,330 円	4,613,240 円	3,699,650 円	0 円	31,762,290 円

※元金のみで延滞利子を含まない

(5) ボランティア推進事業

① ボランティア支援事業

ボランティア活動の円滑な推進のために、ボランティア保険への加入、ボランティアコーディネーターを配置し入門相談、活動上の相談、支援の依頼など相談活動と需給調整を行いました。

◆ボランティア保険加入状況

年 度	継続加入	新規加入	合 計
令和 7 年度	676 件	77 件	753 件
令和 6 年度	663 件	37 件	700 件

◆ボランティア相談状況

年 度	相談方法			相談合計	うち 登録件数
	来所	電話	その他		
令和 7 年度	7 件	4 件	8 件	19 件	0 件
令和 6 年度	6 件	17 件	4 件	27 件	2 件

② ボランティア連絡会支援事業

市内のボランティアグループ及び個人ボランティアが協働して活動の振興を図ることを目的とした活動を行いました。

●日時：令和 7 年 7 月 21 日（土）

内容：裾野市ボランティア連絡会総会を開催し、三島市防災指導員の高田康子氏を講師に迎え、災害時のトイレの重要性についての講演会。

●日時：令和 7 年 12 月 9 日（火）

場所：静岡県犯罪被害者支援センター

内容：犯罪についての内容やセンターで行っていることを学び、支援の方法についての知識を深めることを目的とする。

- 日時：令和8年2月22日（日）10:00～16:15

場所：伊東市生涯学習センター

内容：静岡県ボランティア研究集会へ参加（参加者17名）

③災害ボランティアセンター対応事業

- 裾野市災害ボランティアコーディネーター養成講座

ア 日時：令和7年8月3日（日）

受講者数：15名（裾野市福祉保健会館3F 研修室）

イ 日時：令和7年9月2日（火）

受講者数：17名（トヨタ自動車東日本（株））

- 被災地社協職員派遣事業

ア 台風15号災害

- ・吉田町災害ボランティアセンター 1名（9/9）

- ・吉田町災害ボランティアセンター 1名（9/9～9/11）

- ・吉田町災害ボランティアセンター 1名（9/13～9/14）

- ・被災地DWA T派遣 牧之原市 1名（10/3）

- 県東部2市2町（沼津市・裾野市・清水町・長泉町）災害時近隣市町連携を目的とした災害ボランティアセンター運営訓練

日時：令和8年1月17日（土）

会場：清水町福祉センター

内容：・災害時における技術系ボランティア及び技術系ボランティアとの連携

- ・技術系ボランティア活動体験

- ・トークセッション

「珠洲市災害ボランティアセンターと介護保険の連携について」

- ・静岡県東部2市2町社会福祉協議会との災害時における相互応援協定調印式

参加者：178名

④福祉教育推進事業

- 学校福祉教育の推進

市内の学校から依頼を受け、職員を派遣し福祉教育の推進を図りました。

実施日	場 所	参加団体
令和7年6月17日（火）	裾野市立須山小学校	3年生15人 職員2名
講義：体験学習（車椅子、視覚、高齢者疑似）		
令和7年7月8日（火）	裾野市立南小学校	3年生38人 職員2名
講義：ふくしって？（裾野市の高齢化率、ユニバーサルデザインについて）		

- 市内中学生職業体験受け入れ可能福祉施設一覧作成（新規）

市内の福祉施設へアンケート送付し、受け入れ可能施設をまとめた冊子を作成し、冊子を市内中学校へ配布しました。

- 市内中学生の職業体験の受け入れ（新規）

居宅介護支援センター、ホームヘルプサービスセンター、金沢いきいきホーム、生活介護事業所「こじか」にて、市内中学生5名の職業体験を受け入れました。

- 福祉教育事業の視察

他市町で実施している福祉教育事業を参考とするため、富士市社会福祉協議会を視察しました。

実施日	場 所
令和7年5月13日（火）	富士市社会福祉協議会
令和7年8月 2日（土）	富士市社会福祉協議会
内容：夏休み福祉なんでも学習について	

⑤共催事業

●サマーショートボランティア

日時：令和7年7月27日（日） 事前説明会

活動期間：令和7年8月1日から29日

参加者：約90名（裾野市・御殿場市・小山町で活動）

(6) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち判断能力が不十分な方が、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用援助等を行いました。

◆契約者数

（単位：人）

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計	令和 6 年度
契約者数	1	3	1	0	5	5
新規契約者	0	0	0	0	0	0
合 計	1	3	1	0	5	5
令和6年度	1	3	1	0	5	

◆援助件数

（単位：件）

対象者 事 項	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合 計	令和 6 年度
問合せ件数	4	2	0	0	6	4
初回相談件数	0	1	0	0	1	4
援助件数	18	68	32	3	121	148
合 計	22	71	32	3	128	156
令和6年度	6	72	42	15	156	

(7) 住民参加型在宅福祉サービス事業

高齢者や障がい者など暮らしの中でちょっとした困り事がある方に対し、会員制による支え合いサービスとしてゴミ捨てや掃除などのサービスを提供しました。

◆利用状況

	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
利用件数	103 件	129 件	151 件	252 件
活動時間	113.5 時間	132.5 時間	131 時間	191 時間
活動者数（延べ）	103 名	129 名	151 名	252 名

(8) フードドライブ事業

生活に困窮する世帯に対する食品（レトルト食品・缶詰・乾麺・米など）の寄贈を市民に呼びかけ、特定非営利活動法人「フードバンクふじのくに」が主催するフードドライブ事業に協力しました。

年 度	夏の実績	冬の実績
令和7年度	55.0kg	145.4kg
令和6年度	132.8kg	254.3kg

(9) みんなの家事業

生活に不安を抱える世帯の子どもたちに、食の提供を目的としたみんなの家事業を月2回、配食として実施しました。

◆配食

実施日		内容	対象者	人数
4月	2日	夕食配食	みんなの家 対象者と その兄弟 未就学児童 小学生 中学生 高校生	26名
	16日			28名
5月	7日			28名
	21日			28名
6月	4日			28名
	18日			28名
7月	2日			28名
	16日			30名
8月	6日			33名
	20日			33名
9月	3日			33名
	17日			36名
10月	1日			36名
	15日			36名
11月	5日			39名
	19日			39名
12月	3日			39名
	17日			36名
1月	7日			39名
	21日			39名
2月	4日			39名
	18日			38名
3月	4日			39名
	18日			39名
合 計	24回			817名
令和6年度	24回			735名

(10) シングルペアレント応援事業

0歳から18歳までの子供を扶養する母子、父子家庭および単身の祖父、祖母家庭で住民税非課税世帯に対し、食料品をはじめ疎かになりがちな生活用品を定期的に支援しました。併せて、こどもの進学時に学用品購入費の支援を行いました。

支援実績	世帯数	支援人数 (世帯構成人数)	支援内容
5月	15世帯	24名	食料品・生活用品
7月	16世帯	29名	食料品・生活用品
9月	18世帯	29名	食料品・生活用品
11月	18世帯	29名	食料品・生活用品
1月	19世帯	32名	食料品・生活用品
3月	19世帯	32名	食料品・生活用品 QUOカード提供 16世帯(24名)
合計	105世帯	175名	
令和6年度	82世帯	118名	

(11) ふれあいメール事業

市内小学校の協力を得て、児童に残暑見舞いハガキを書いてもらい、80歳以上のひとり暮らしの高齢者に残暑見舞いを送付しました。多くの方からいただいたお礼状を各小学校にお知らせしました。

送付数	636名
協力校	6校：小学校（南・東・深良・富一・富二・須山）

(12) 米寿高齢者お祝い品贈呈事業

市内のひとり暮らしで米寿を迎えられる方を対象に、民生委員と職員が老人週間に併せ訪問し、祝い品を贈呈することで敬老の意を伝えました。

対象者	38名
協力者	贈呈訪問：民生委員 贈呈品手作り座布団作成協力：個人

(13) 見守りシール交付事業

行方不明者の早期発見につなげるため、認知症等により徘徊の恐れのある方を対象に、QRコードの付いたシールを無料で配布しました。

年 度	令和7年度	令和6年度
登録者数	11名	9名

※ 見守りシール

普段身に着ける物や衣服にシールを貼ることにより、外出時に帰宅することが難しくなった際、通り掛かりの方が携帯電話でQRコードを読み込むことで当事者の家族と連絡が付く仕組み

(14) 家族介護教室事業

超高齢社会となり、在宅で介護している家族が増えているため、介護しているご家族や、介護に興味のある方等を対象に介護の基本及び介護保険について学び、併せて介護者同士の交流や悩み事相談、リフレッシュを目的に、裾野市介護家族の会の協力を得て、家族介護教室を開催しました。

	実施日	会 場	参加者
第 1 回	令和 8 年 2 月 15 日（日）	デイサービスセンターいずみ荘	33 名
	内 容…①認知症のケア ②いきいき生活のための栄養と食事		
第 2 回	令和 8 年 2 月 27 日（金）	裾野市福祉保健会館 3F 研修室	21 名
	内 容…①介護保険について		

(15) 学生服リユース事業

卒業や成長により着られなくなった制服や体操服などの寄付を呼びかけ、必要とされている世帯にお譲りしました。

寄付数（延べ世帯数）	譲渡数（延べ世帯数）	合計
68 点（9 世帯）	92 点（16 世帯）	160 点

（寄付・譲渡数には、通学バッグ等の学用品やリボンなど服飾品、式典用衣服などを含む）

3 在宅福祉活動事業

(1) おもちゃ図書館事業

障がいを持つ子どもたちの憩いの場として、障がいの子、障がいを持たない子が、おもちゃに囲まれながら、仲良く一緒に遊び、人と人とのつながりを大切にできる子どもになれることを目指し、おもちゃ図書館を開館しました。

◆おもちゃ図書館利用状況

	開館日数	利用者数			ボランティア 計	合 計
		こども	大人	計		
令和 7 年度	118 日	395 名	343 名	738 名	352 名	1,090 名
令和 6 年度	127 日	449 名	421 名	870 名	304 名	1,174 名

(2) 車椅子貸出事業

市内の車椅子利用希望者に最長 3 ヶ月で車椅子の貸し出しを行いました。

◆車椅子貸出状況

	在宅介護者	学校・企業・地域	合 計
令和 7 年度	64 件	6 件	70 件
令和 6 年度	62 件	5 件	67 件

(3) 福祉車両貸出事業

市内に在住している公共交通機関を利用することが困難な車椅子利用者に対して、通院や社会参加の促進のために福祉車両の貸し出しを行いました。

◆福祉車両

年 度	通院及び施設通所	社会福祉事業参加	その他	合 計
令和 7 年度	34 件	0 件	2 件	36 件
令和 6 年度	24 件	0 件	5 件	29 件

市内の福祉団体、ふれあいサロン活動を支援するため、福祉バスの貸し出しを行いました。

◆福祉バス

年 度	福祉団体支援	ふれあいサロン支援	合 計
令和 7 年度	11 件	21 件	32 件
令和 6 年度	5 件	18 件	23 件

(4) 福祉有償運送事業

市内在住の要介護認定及び障害の認定を受けた方の社会参加促進のために登録制により移送サービスを提供しました。

◆登録状況

年 度	登録者数	内 訳
令和 7 年度 新規登録者	15 名	身体障がい者 1 名 精神障がい者 1 名 知的障がい者 0 名 要介護認定者 3 名 要支援認定者 8 名 事業対象者 2 名 その他 0 名
令和 7 年度末 登録者	247 名	
令和 6 年度末 登録者	281 名	

※ 利用終了者を削除するため、総数は必ずしも一致しない。

◆移送回数及び受領金額

(単位：回)

年 度	通院	通所	通学	公的機関	買物	その他	合計	受領金額
令和 7 年度	437	0	0	2	6	43	488	609,600 円
令和 6 年度	563	0	0	0	30	41	634	477,600 円

※ その他：床屋・美容院・市役所・飲食店等

4 共同募金事業

(1) 共同募金実績

市民、事業所、団体、個人にご協力をいただき、また、民生委員児童委員協議会の協力のもと、善意の募金を集めることができました。

①赤い羽根共同募金（募金期間：10月1日から12月31日）

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		比較
戸別募金	13,186 世帯	2,637,200 円	13,550 世帯	2,710,025 円	△364 世帯
事業所募金	268 事業所	860,500 円	265 事業所	861,500 円	3 事業所
老人クラブ	16 クラブ	48,000 円	17 クラブ	57,000 円	△1 クラブ
その他募金	—	135,267 円	—	99,963 円	—
合 計	3,680,967 円		3,728,488 円		—

②歳末たすけあい募金（募金期間：12月1日から12月31日）

区 分	令和 7 年度		令和 6 年度		比較
戸別募金	12,642 世帯	1,643,470 円	13,559 世帯	1,762,790 円	△917 世帯
職域募金	2 事業所	88,800 円	2 事業所	89,400 円	0 事業所
老人クラブ	16 クラブ	55,000 円	21 クラブ	62,000 円	△5 クラブ
その他募金	—	2,249 円	—	6,032 円	—
合 計	1,789,519 円		1,920,222 円		—

※ 集めた募金は全額、静岡県共同募金会へ送金

(2) 共同募金配分金事業

静岡県共同募金会から配分を受け、次の事業を実施しました。

①老人福祉活動

事業名	内 容
高齢者災害支援事業	在宅避難のいろは冊子作製 62,157 円

②障がい児・者福祉活動

事業名	内 容
視覚障がい者交流事業	視覚障がい者の外出交流会 100,351 円

③児童・青少年福祉活動

事業名	内 容
子供の居場所応援事業	要援護世帯を対象に配食を実施 523,730 円
母子父子家庭入学児童祝金	新入学児童に対する祝金(1件/5,000円×10件) 50,000 円

④福祉育成・援助活動（課題を抱える人）

事業名	内 容
シングルペアレント応援事業	困窮世帯に対する緊急的な食料品援助 496,639 円

⑤ボランティア活動育成 ※R8 は地域福祉活動へ移すこと！

事業名	内 容
福祉まつり開催事業	令和7年11月16日（日）に実施

⑥共同募金公募事業

助 成 内 訳 先	金 額
ゲートボール場整備費助成（1件/15,000円×2件）	30,000 円
老人クラブスポーツ活動助成	40,000 円
おもちゃ図書館 屋外活動事業助成	40,000 円

⑦歳末たすけあい配分金事業

市民の皆様から寄せられた募金を、以下の事業に配分しました。

◆歳末たすけあい配分状況

①生活困窮者

	令和7年度		令和6年度	
世帯配分額	8 件	120,000 円	7 件	105,000 円
世帯員配分額	18 件	90,000 円	13 件	65,000 円
経費(郵送料等)	—	1,000 円	—	1,000 円
合 計	26 件	211,000 円	20 件	171,000 円

②施設入所者

	令和7年度			令和6年度		
高齢者施設	1 施設	3 人	15,000 円	1 施設	4 人	20,000 円
障がい者施設	10 施設	27 人	135,000 円	12 施設	28 人	140,000 円
経費(郵送料等)	—	—	15,000 円	—	—	15,000 円
合 計	11 施設	30 人	165,000 円	13 施設	32 人	175,000 円

③生活困窮世帯対象事業(みんなの家/クリスマス)

	令和 7 年度			令和 6 年度		
行事食費	18 世帯	36 人	72,000 円	16 世帯	35 人	70,000 円
景品代			18,000 円			17,500 円
経費(郵送料等)			2,000 円			2,500 円
合 計	—	—	92,000 円	—	—	90,000 円

④生活困窮世帯食糧支援事業

	令和 7 年度		令和 6 年度	
支援食糧費	150 人	485,300 円	150 人	480,000 円
経費(郵送料等)	—	16,700 円	—	24,000 円
合 計	—	502,000 円	—	504,000 円

※緊急小口資金等の借受者を対象とした食糧配布事業

5 地域福祉事業（受託分）

(1) 災害時要援護者避難支援計画作成事業

災害時に他者支援がなければ避難できない、家族だけでは必要な支援が受けられないなど、被災リスクの高い在宅の要援護者を対象に行政及び民生委員と協働し、一人ひとりに対する「災害時要援護者避難支援計画（個別計画）」を作成しました。

◆作成件数

地 区	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 7 年度末作成数
西地区	8 件	15 件	83 件
東地区	12 件	13 件	102 件
深良地区	2 件	4 件	20 件
富岡地区	5 件	10 件	72 件
須山地区	1 件	2 件	13 件
計	28 件	44 件	290 件

※ 計画削除があるため、必ずしも総数は一致しない。

(2) 福祉なんでも相談事業

月曜日から金曜日まで福祉に関することや悩み事、心配事などの相談に応じ、福祉ニーズとサービスを結ぶ支援体制として、民生委員児童委員や他機関との連携を図りながら総合的な相談事業を実施しました。また、弁護士による専門相談も実施しました。

◆福祉総合相談状況

(単位：件)

区 分	処理状況内訳(件)					取扱件数	令和 6年度
	解決	再来	民生委員	他機関紹介	その他		
生 計	17	6	0	15	0	38	54
年 金	1	0	0	0	0	1	1
職業・生業	1	1	0	6	0	8	17
住 宅	3	3	0	13	0	19	17
家 族	7	48	0	18	0	73	30
結 婚	0	0	0	1	0	1	2
離 婚	5	1	0	6	0	12	20
健康・衛生	4	11	0	6	0	21	5
医 療	4	2	0	4	0	10	6
精神保健	7	50	0	3	0	60	8
人権・法律	17	2	0	63	0	82	71
財 産	11	1	0	29	0	41	37
事 故	0	0	0	1	0	1	2
児童福祉・母子保健	0	0	0	0	0	0	3
教育・青少年	26	2	0	4	0	32	11
心身障害者(児)福祉	5	12	0	4	0	21	5
母子福祉・父子福祉	8	2	0	2	0	12	4
老人福祉	9	5	0	13	0	27	23
苦 情	2	0	0	1	0	3	5
そ の 他	20	3	0	5	0	28	49
合 計	147	149	0	194	0	490	370

●弁護士相談…22件・キャンセル19件

(3) 手話通訳者派遣事業

耳の不自由な方の社会参加を支援するため、手話通訳者の派遣を行いました。

年 度	派遣内容	件 数	年度合計
令和7年度	講演・講習会・役員会・イベント	14件	71件
	日常生活	57件	
	その他	0件	
令和6年度	講演・講習会・役員会・イベント	37件	70件
	日常生活	33件	
	その他	0件	

(4) 要約筆記者派遣事業

中途障害等で耳が不自由になった方の社会参加を支援するため、要約筆記者の派遣を行いました。

- 要約筆記者派遣 3件（9名派遣） 第53回裾野市社会福祉大会（4名）
裾野市役所手話奉仕員養成講座（2名）
第40回裾野市福祉まつり（3名）

(5) 家族介護者交流事業

家族介護者のリフレッシュ事業やふれあい交流事業の運営、運営費の支援を行いました。

●講演会の開催

実施日	場 所	参加者
令和7年5月31日	裾野市生涯学習センター	33名
内容：「距離を取るから上手にいく～家族介護の視点をリセットしよう～」 講師：川内 潤 氏（NPO法人となりのかいご代表理事）		

●男性介護者の交流会

回 数	実施日	場 所	参加者
第39回	令和7年7月12日（土）	福祉保健会館	20名
第40回	令和7年11月18日（土）		17名
第41回	令和8年3月14日（土）		26名

●認知症を語る会

期 日	場 所
偶数月第1金曜日 13：30～15：00	裾野市民文化センター
内容…アドバイザーや家族を交えて認知症について語り合う	
参加者…延べ85名（4月16名、6月14名、8月10名、10月15名、 12月17名、2月13名）	

(6) 介護予防事業

介護サービスを利用しないような状態で、高齢者がいつまでも元気でいられるための介護予防事業を行いました。

●地区サロン事業

①須山ごんべっこの会

実施回数	会 場	参加者数
9回	須山地区研修センター	延べ129名
内容…サロン企画、運営支援等。		

②呼子地区ふれあいサロン

実施回数	会 場	参加者数
11回	呼子公民館	延べ124名
内容…保健師による健康相談及び血圧測定・サロン企画、運営支援等。		

③富岡地区サロン花の会

実施回数	会 場	参加者数
10回	富岡支所	延べ217名
内容…サロン企画、運営支援。		

④深良地区サロンコスモス会

実施回数	会 場	参加者数
10回	深良支所	延べ167名
内容…サロン企画、運営支援等。		

⑤東地区ふれあいサロン事業

実施回数	会 場	参加者数
9 回	東地区コミュニティセンター	延べ 248 名
内容…看護師による健康相談及び血圧測定・サロン企画、運営支援。		

⑥西地区ふれあいサロン事業

実施回数	会 場	参加者数
9 回	二本松公民館	延べ 255 名
内容…サロン企画、運営支援等。		

⑦南地区ふれあいサロン事業

実施回数	会 場	参加者数
9 回	南小学校	延べ 120 名
内容…サロン企画、運営支援等。		

●地区サロンの移動支援業務

富岡地区・須山地区・深良地区・呼子地区サロンの移動支援

	利用者人数（月別）											計	令和 6 年度
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	2 月	3 月		
富岡 地区	--	5	8	6	7	7	4	6	7	7	10	67	54
須山 地区	3	1	1	2	3	3	2	1	3	--	--	19	17
深良 地区	--	4	2	3	2	--	3	1	4	4	1	24	19
呼子 地区	2	2	1	2	1	2	1	1	2	4	2	20	13

●依頼による介護予防教育・相談等講師派遣（全 8 件）

字手紙：指導者の派遣 1 件

折紙：指導者の派遣 1 件

介護予防体操：健康運動指導士の派遣 1 件

介護予防体操：理学療法士の派遣 1 件

介護予防体操：体育指導員 OG の会バンビの派遣 4 件

●介護予防ボランティア講座の実施

実施日	会 場	参加者数
令和 7 年 12 月 12 日（金）	福祉保健会館 3F 研修室	30 名
内容…通いの場ステップアップ講座 主催：（公財）しずおか健康長寿財団・静岡県 共催：裾野市社会福祉協議会		

●生活総合機能改善機器貸出整備事業

○12 カ所に職員が赴き機器を使用し実践。

（深良新田 9 回・石脇区女性の会 1 回・富沢区サロン 1 回・千福が丘サロン 1 回）

●介護予防ボランティア研修

サロン運営者研修

実施日	会 場	参加者数
令和 8 年 2 月 27 日（金）	福祉保健会館 3F 会議室	32 名
内容…栄養講座 講師…中北薬品（株）管理栄養士 安達 美奈都 氏		

●地区サロン交流会

サロン&シニアクラブ交流会

実施日	会 場	参加者数
令和 8 年 3 月 16 日（月）	福祉保健会館 2F 愛鷹の間	41 名
内容…e-スポーツ（ボーリング競技の説明と体験）体験後交流戦。		

(7) 生活支援体制整備事業

少子高齢化により、在宅で生活する高齢者の増加に伴い、これらの高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、必要な生活支援・介護予防サービスについて基盤整備を推進していくため、生活支援コーディネーター及び協議体を設置しました。

①第 1 層生活支援コーディネーターの設置（市内全域）

ア 資源開発

i 地域資源の開拓

- ・地域課題の把握と地域資源との関係性を検討することを目的に、地域ケア会議に出席（包括主催：10 回、北部包括主催：8 回）全 18 回
- ・資源の活用を図ることを目的に、商工会青年部協力訪問サービス冊子の更新・配布。

配布先：市内居宅介護支援センター、介護事業所

- ・移動課題に対する体操教室開催（トヨタ自動車協働） 22 回
- ・マックスバリュ東海移動販売データ分析結果共有会議 1 回

○新規

- ・一人ぐらし高齢者向けサービス一覧作成 100 部印刷配布
- ・市内バス路線図作成（市役所都市計画課、イベント等にて配布）
- ・今里・金沢区対象、買い物に関するアンケート調査実施（トヨタ自動車協働）

ii サービス・支援の担い手の養成

- ・地域包括ケアシステムの構築を目指し、各種団体等に対し居場所や支えあい活動の取り組みについての協力依頼を実施。

（依頼先：民生委員地域福祉部会他）

- ・個人ボランティアの協力による「月曜日のつどい」全 38 回開催。

参加総数：202 名 1 回平均 5.6 名

手芸品作成や折り紙などおしゃべりをしながら外出の機会を増やすことを目的に開催。また、行政や社協が主催する研修等の広報、参加するなど介護予防を目的に開催しました。

- ・居場所の構築、健寿の会サロンとして、サロンの運営等の支援を行いました。年 12 回開催。

○新規

- ・トヨタ自動車移動式ミストサウナ車「NUKUMARU」導入に向けた取り組み（協議全 19 回・職員見学体験・利用者体験実証実験等）
- ・視覚障害者移動支援制度設立に向けた協議会参加

イ ネットワーク構築

i 関係者間の情報共有

会議・研修

- ・地域調整会議に出席（全 1 回）
- ・市民協働によるまちづくり推進協議会に出席（全 3 回）
- ・民生地域、高齢福祉部会研修協力（地域 3 回・高齢 3 回）
- ・アジャイル型地域包括ケア政策共創プログラム参加
- ・裾野市地域福祉計画策定委員会参加（全 3 回）

ii サービス提供主体間の連携体制づくり

- ・第7回高齢者施設芸術祭を開催。

サービス提供者同士で連携強化が図れたと同時に、施設利用者の生きがいの創出、外出のきっかけを作ることが図れました。

展示期間：令和7年12月11日～12月17日（7日間）

出展数：12施設 103作品 来場者：約300名

- ・男性介護者交流会へ参加（年1回）
- ・市内居宅介護事業所 SHABERIBAR 運営協力、在宅避難のいろは冊子作成協力
- ・運転を考える認知症カフェ事業協力（年2回）

ウ その他

i 人材養成を含んだ講習会の実施

- ・民児協高齢者福祉部会研修対応（社協事業説明、協力依頼）
- ・民児協地域福祉部会研修対応（社協事業説明、協力依頼）

ii 地域アセスメントシートを活用した地域資源・課題の抽出

- ・2層SCと共に、各地域におけるアセスメントシートの共有と確認

iii 在宅医療のための資源を活かしたマップづくり

- ・令和2年度に作成したマップの更新は行わず、マップを増刷し福祉保健会館内外に配下

②第1層協議体設置

第28回	実施日	会 場	参加者
	令和8年1月30日（金）	福祉保健会館会議室	12名
	内容…社会資源の共有・地域アセスメントシート等 高齢者生活支援ガイドブック他		
第29回	実施日	会 場	参加者
	令和8年2月17日（火）	福祉保健会館会議室	18名
	内容…公共バス利用増加を目的とした体操教室事業報告 NUKUMARU見学		
第30回	実施日	会 場	参加者
	令和8年3月13日（金）	福祉保健会館会議室	12名
	内容…買い物、移動に関する実態調査報告他 意見交換		

③第2層生活支援コーディネーターの設置（西、東、深良、富岡・須山地区）

ア 資源開発

i 地域資源の開拓

- ・地域資源の確認と更新（地域アセスメントシート） 第1層SCと協働
- ・資源の活用を図ることを目的に、1層SCと協力し商工会青年部配達冊子を更新。
- ・JAふじ伊豆裾野西女性部研修対応（支え合い、サロン運営・協力依頼）
- ・JAふじ伊豆裾野泉女性部研修対応（支え合い、サロン運営・協力依頼）

○新規

- ・一人ぐらし高齢者向けサービス一覧作成（1層SCと合同）
- ・市内バス路線図作成（1層SCと合同）
- ・社会資源把握のための調取りまとめ

イ ネットワーク構築

i 関係者間の情報共有

- ・地域の福祉相談者として民生委員との関係を深め、課題の認識共有を図るこ

- とを目的に各地区民児協定例会に出席。(4名)
- ・担当エリアで実施される地区サロン(委託)に赴き、ボランティアとの連携やサロンの支援を行いました。
- ・コミュニティソーシャルワーク(フィールドワーク)研修に参加(2名)
- ii サービス提供主体間の連携体制づくりの検討
 - ・地域ケア会議への参加
延べ23回(1層SCと一緒に参加)
 - ・高齢者施設芸術祭を開催に向けた企画、準備等を第1層と合同で実施
- ウ その他
 - ・地域アセスメントシート更新のため、第1層SCと連携し社会資源の把握、課題の抽出を行いました。

④第2層協議体設置

	実施日	会 場	参加者
第16回	令和7年5月26日(月)	複合施設ふらっと月ヶ瀬プラム	21名
	内 容…公共施設跡地利用で成功例として取り上げられている施設見学		
	実施日	会 場	参加者
第17回	令和7年8月28日(木)	福祉保健会館研修室	18名
	内 容…終活について (裾野市社会福祉協議会 高橋対応)		
	実施日	会 場	参加者
第18回	令和7年10月22日(水)	福祉保健会館研修室	22名
	内 容…社会福祉を取り巻く状況について (裾野市社会福祉協議会 柏木対応)		

(8) 成年後見推進事業

地域に住む高齢者等が、住み慣れたまちでいつまでも心豊かに暮らしていくために、その人の権利を擁護し、本人の利益を守る必要があります。

そのために、成年後見推進委員会に出席し、二市二町社会福祉協議会(裾野市・沼津市・長泉町・清水町)の状況の共有、次年度養成講座の計画立案を実施しました。

◆成年後見推進委員会の開催

期 日	参加数	内 容
8月7日(木)	18名	啓発講演会開催、市町の状況
1月7日(水)	18名	啓発講演会報告、次年度養成講座概要
3月17日(水)	18名	養成講座スケジュール、啓発講演会

◆市民後見人啓発講演会の開催

期 日	参加数	内 容
11月1日(土)	61名	落語で学ぶ成年後見制度

(9) 老人クラブ活動活性化事業

シニアクラブに対して、心身の健康の増進及びレクリエーションのための便宜をはかり、高齢者が健康で明るい生活を営むことができ、健康寿命の延伸と介護予防の促進を目的にヘルシーパーク裾野への送迎を実施しました。

●ヘルシーパーク裾野利用状況

(単位：人)

	送迎日数	クラブ数	男	女	合計
4月	※3日	※4	14	16	30
5月	9日	11	42	44	86
6月	10日	15	58	55	113
7月	10日	15	52	47	99
8月	9日	12	45	34	79
9月	10日	13	52	48	100
10月	9日	13	54	46	100
11月	9日	12	45	42	87
12月	10日	14	50	52	102
1月	10日	15	44	50	94
2月	10日	14	52	63	115
3月	10日	15	56	65	121
合計	109日	153	564	562	1,126

※予定の10日中7日間ヘルシーパーク臨時休館

(10) 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業

日常生活圏域において、高齢者に対する個別支援、サロンなどの通いの場へ積極的に参加し、保健事業、介護予防等の広報を行うとともに、フレイルのおそれのある高齢者を包括的に支援しました。

●ハイリスクアプローチ（個別訪問）

(単位：人)

地 区	重症化 (DM 腎)	重症化 (その他)	状態 不明	合 計
深良	4	0	5	9
富岡	7	0	14	21
須山	4	0	2	6
合計	15	0	21	36

※ ハイリスクアプローチ

健康リスクが高い個人に対し、リスクを低減するために指導を行う取組み。

●ポピュレーションアプローチ

組織や集団全体に働きかけて全体の健康リスクを下げる取組みを、介護予防事業への参加にて実施しました。

○ポピュレーションアプローチにて講話を実施した箇所

- ・かぼちゃカフェ
- ・呼子サロン
- ・深良サロン
- ・深良新田サロン
- ・富岡サロン
- ・須山サロン
- ・岩波サロン
- ・原サロン菜の花会

6 障がい福祉サービス事業

(1) 放課後等デイサービス「めだか」事業

障がいを持つ子ども達が、充実した放課後を過ごし、保護者の養育負担軽減と児童及び家庭における福祉の向上を図るため、児童福祉法に基づく指定放課後等デイサービス「めだか」（芽生えて・大地に・輝け）の管理と運営を行いました。

◆放課後等デイサービス「めだか」利用状況

(単位：人)

月	開所日数	男	平均	女	平均	合計	平均
4月	21日	120	5.71	21	1.00	141	6.71
5月	20日	113	5.65	20	1.00	133	6.65
6月	21日	122	5.81	25	1.19	147	7.00
7月	22日	137	6.23	22	1.00	159	7.23
8月	20日	121	6.05	19	0.95	140	7.00
9月	20日	105	5.25	21	1.05	126	6.30
10月	22日	134	6.09	21	0.95	155	7.05
11月	18日	104	5.78	21	1.17	125	6.94
12月	20日	122	6.10	20	1.00	142	7.10
1月	19日	124	6.53	19	1.00	143	7.53
2月	18日	114	6.33	15	0.83	129	7.17
3月	21日	145	6.90	22	1.05	167	7.95
合 計	242日	1,461	6.04	246	1.02	1,707	7.05
令和6年度	243日	1,336	5.50	427	1.76	1,763	7.26
前年比	99.6%	109.4%	109.8%	57.6%	58.0%	96.8%	97.1%

(2) サポートセンターしゃきょう事業（市受託事業）

精神障害者、身体障害者及び知的障害者等を対象に、地域に定着及び地域に移行できるよう、利用者やその家族の生活に対する意向を踏まえて、総合的な支援を提供するための支援をしました。

①障がい者（児）相談支援事業

(単位：人)

	実人員	身体障害	重症 心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳 機能障害	その他
障がい者	174	34	3	61	45	28	3	0
障がい児	151	8	5	68	0	70	0	0
合 計	325	42	8	129	45	98	3	0
令和6年度	331	30	8	123	65	102	3	0

②支援方法

(単位：件)

	訪問	来所 相談	同 行	電話 相談	電子 メール	オン ライ ン	個別 会議	関係 機関	その 他	計
身体障害	105	53	17	124	35	2	35	153	0	524
知的障害	410	230	73	385	247	18	167	741	0	2,271
精神障害	73	58	17	123	55	1	38	188	0	553
合 計	588	341	107	632	337	21	240	1,082	0	3,348
令和6年度	362	290	77	554	149	—	162	1,078	57	2,729

※令和7年5月よりオンラインが追加

③支援内容 (単位：件)

支援内容	件数
福祉サービスの利用等に関する支援	2,750
障害や症状の理解に関する支援	12
健康・医療に関する支援	194
不安の解消・情緒安定に関する支援	70
保育・教育に関する支援	71
家族関係・人間関係に関する支援	97
家計・経済に関する支援	30
生活技術に関する支援	53
就労に関する支援	22
社会参加・余暇活動に関する支援	24
権利擁護に関する支援	21
その他	4
合計	3,348

●基幹相談支援センター事業

障がい者、障がい児やその家族が安心して地域で生活できるように、緊急に対応が必要とされる相談や解決が難しい相談、その他必要とされる相談（総合相談）の窓口として活動しました。

①ケースおよび総合相談の対応

	ケース（件）	総合相談（件）
4月	6	2
5月	7	3
6月	7	0
7月	7	4
8月	8	5
9月	8	0
10月	7	2
11月	8	1
12月	8	1
1月	8	0
2月	8	2
3月	9	0
合 計	91	20
令和6年度	87	—

②総合的・専門的な相談支援の実施および会議

地域ケア会議（介護）への参加 月1回

不登校ネットワークへの参加

地域生活支援拠点事業PTメンバー

保護司裾野地区会との意見交換会

裾野市自立生活支援センターとの意見交換

静岡県地域生活定着支援センター研修「静岡刑務所見学と模擬面接」

民生委員障害部会での講師

医ケア児者のレスパイト入院受け入れについて（裾野赤十字病院）

③地域の相談支援体制の強化の取り組み

- ・ 基幹拠点スタートアップ研修参加
- ・ 清水町・長泉町・裾野市の相談支援事業所合同による相談員研修企画運営（8事業所・18名参加）
- ・ 駿東田方圏域主任相談支援専門員フォローアップ研修参加

④地域移行・地域定着の促進に関する業務

「ピア meet ピア in すその」2回開催

⑤介護保険制度移行への取り組み

障害から介護への移行についての検討会を実施

（介護保険課 総合福祉課 地域包括北部包括 主任介護支援専門員）

●障がい者自立支援協議会事務局業務事業

障がい者が住み慣れた地域で、全ての人々とともに安心して生活できる社会の実現を目指し、包括的な個別支援を地域で行うために、福祉、保健、雇用、教育等の各分野の他、民生委員や近隣住民又は障がい者のニーズの解決に必要な関係者が連携して支援を図るため、定期的に会議を開催しました。

◆運営会議

内 容	・ 協議会の運営に関すること ・ 地域課題に関すること ・ プロジェクト会議の進捗に関すること
参加メンバー	会長・副会長・総合福祉課・相談支援事業所・福祉事業所
会議実施回数	12回（毎月 第2火曜日）

◆全体会

内 容	・ 令和7年度裾野市障がい者自立支援協議会事業計画、事業報告
参加メンバー	・ 自立支援協議会委員・総合福祉課・事務局・運営会議メンバー
会議実施回数	2回 6/17 市役所 402 会議室 3月書面決議

◆事業所連絡会

内 容	「罪に問われた方の支援について」 講師：地域生活定着支援センターひまわり須田氏 「児童期における支援」講師：裾野市就学支援専門調査員 大石氏
実 施 日	令和7年10月16日（木）午前10時～12時 裾野市役所 401 会議室
参 加 者	33名（児童事業所15名/成人事業所8名/行政相談等10名）

◆部会及び連絡会

○放課後等デイサービス連絡会

内 容	・ 各事業所間のネットワークの構築 ・ 各事業所の状況 ・ 令和7年度研修会
参加メンバー	（市内）めだか・IRODORI岩波・ゆうりんかん裾野・あんさんぶる ・ ゆめNOVA・ひかりのいえ・総合福祉課・相談支援事業所 （市外）裾野市在住児童が利用する事業所 ゆーもあ・ドリームキッズ・はぐくむ
実施回数	3回

○相談支援事業所連絡会

内 容	・ 事例を通じた地域課題の情報共有と検討・社会資源の周知、研修会
参加メンバー	市内委託相談支援事業所相談員・総合福祉課・健康推進課
会議実施回数	12回（毎月 第2火曜日）10:00～11:00

○基幹連携会議

内 容	基幹対応ケースの進捗および新規と終了の検討
参加メンバー	裾野市基幹相談支援センター・総合福祉課
会議実施回数	12 回（毎月 第 2 火曜日）9:00～10:00

○就労部会

内 容	・就労選択支援事業について・地域の現状と課題を意見交換 ・圏域会議出席
参加メンバー	就労支援事業所・オール静岡・行政・相談支援事業所・協議会事務局
実施回数	2 回 7/10・2/19

◆プロジェクトチーム

○地域生活支援拠点事業 PT

内 容	・登録ケースの進捗と緊急時の受け入れ対応
参加メンバー	裾野市基幹相談支援センター、総合福祉課、関係機関
実施日及び場所	必要回数

○障がい者週間 P T

内 容	・市内事業所による啓発品および絵画の作成 ・障害者週間の啓発のため、裾野市福祉まつりへの出店と啓発品配布 ・市内歯科医院における啓発品配布
参加メンバー	市内障がい児者福祉事業所・総合福祉課・相談支援事業所 ・協議会事務局
実施回数	2 回 9/4・10/8

○みらい育成 P T

～裾野高校～

内 容	・裾野高校 福祉介護科 福祉コースと保育コースの学生と福祉事業所 および当事者の親との交流 ・裾野高校文化祭へ福祉事業所の出店
参加メンバー	裾野高校・裾野市手をつなぐ育成会みどり作業所・副会長・総合福祉課 ・相談支援事業所
実 施 日	6 回（交流会および事前学習 9/22・10/17・10/24・文化祭 11/1）

～中学生～

内 容	・市内中学校特別支援学級（知的クラス）の生徒と保護者を対象とした就労セミナーの開催
参加メンバー	裾野市教育委員会・裾野市内中学校特別支援学級・スクールソーシャル ワーカー・コーディネーター・総合福祉課・相談支援事業所 就労支援事業所スタッフ
実 施 日	7 回（セミナー11/26・R8.2/4）

○「ピア meets ピア in すその」

内 容	交流会（フリートーク）
参加メンバー	総合福祉課・健康推進課・地域活動支援センター・相談支援事業所
実 施 日	2 回（11/29 3/7）裾野市役所地下多目的ホール
参 加 者	11/29 24 名・3/7 16 名

※「ピア」とは、「仲間・対等」という意味を表す言葉。同じような悩みや苦勞のある人の話を聞いたり、自分の体験を話したりすることで共感し、支え合うことをピアサポートという。

(3) 生活介護「こじか」事業

障害者総合支援法に基づいて、地域で暮らしている障がいを持つ方々の日中生活を支える生活介護事業の管理と運営を行いました。

看護師を配置することにより医療的ケアが必要な方々を受け入れています。

また、日中一時支援事業での受け入れも行っています。

◆生活介護「こじか」利用状況

(単位：人)

月	開所日数	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合計	1 日平均
4 月	21 日	0	39	115	62	216	10.29
5 月	20 日	0	38	104	58	200	10.00
6 月	21 日	0	39	111	60	210	10.00
7 月	22 日	0	37	118	62	217	9.86
8 月	20 日	0	37	98	59	194	9.70
9 月	20 日	0	32	106	54	192	9.60
10 月	22 日	0	41	120	63	224	10.18
11 月	18 日	0	36	96	52	184	10.22
12 月	20 日	0	32	111	57	200	10.00
1 月	19 日	0	34	95	50	179	9.42
2 月	18 日	0	36	97	54	187	10.39
3 月	21 日	0	33	105	59	197	9.38
合 計	242 日	0	434	1,276	690	2,400	9.92
令和 6 年度	243 日	0	546	1,303	721	2,570	10.57
前年比	99.6%	—	79.5%	97.9%	95.7%	93.4%	93.5%

◆日中一時支援事業利用状況

(単位：人)

月	開所日数	男	女	合計	(医ケア)	1 日平均
4 月	21 日	1	9	10	1	0.48
5 月	20 日	0	8	8	0	0.40
6 月	21 日	0	8	8	0	0.38
7 月	22 日	1	9	10	1	0.44
8 月	20 日	0	6	6	0	0.30
9 月	20 日	0	6	6	0	0.30
10 月	22 日	0	9	9	0	0.41
11 月	18 日	0	8	8	0	0.44
12 月	20 日	1	8	9	1	0.45
1 月	19 日	0	7	7	0	0.37
2 月	18 日	0	8	8	0	0.44
3 月	21 日	0	8	8	0	0.38
合 計	242 日	3	94	97	3	0.40
令和 6 年度	243 日	1	92	93	1	0.35
前年比	100%	300%	102.2%	104.3%	300%	114.3%

7 介護保険事業

(1) ホームヘルプサービスセンター事業

介護保険サービス、障害福祉サービスにより、利用者の居宅にホームヘルパーが訪問し、身体介護、生活援助、相談助言等のサービスを実施し、また、介護保険サービス適用外の、制度の狭間にある要援護高齢者に健康で生きがいを持ち続ける生活が送れるようサービスを提供しました。

●サービス内容

相談、助言、入浴介助、清拭、排泄介助、おむつ交換、食事介助、外出の介助、介護の代行、調理、洗濯、掃除、買い物、その他

ア 利用状況

	合 計			内 訳					
				介護保険・総合事業			要援護		
	人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)	人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)	人数 (人)	件数 (件)	時間 (h)
4 月	52	423	239.4	51	422	238.4	1	1	1.0
5 月	48	393	223.2	47	392	222.2	1	1	1.0
6 月	49	396	229.1	48	395	228.1	1	1	1.0
7 月	52	415	236.7	51	414	235.2	1	1	1.5
8 月	53	371	202.4	51	369	199.9	2	2	2.5
9 月	52	393	226.4	51	392	225.4	1	1	1.0
10 月	51	415	234.4	50	414	233.4	1	1	1.0
11 月	50	350	188.9	50	350	188.9	0	0	0.0
12 月	49	363	200.0	48	362	198.5	1	1	1.5
1 月	48	354	206.1	48	354	206.1	0	0	0.0
2 月	48	317	175.8	47	316	174.8	1	1	1.0
3 月	51	344	193.5	51	344	193.5	0	0	0.0
合 計	603	4,534	2,555.9	593	4,524	2,544.4	10	10	11.5
令和6年度	636	4,546	2,140.1	613	4,504	2,071.6	23	42	68.5
前年比(%)	94.8	99.7	119.4	96.7	100.4	122.8	43.5	23.8	16.8

イ 内訳（要介護度、障害別）

	人数(人)	件数(件)	時間数(h)
事業対象者	17	66	—
要支援1	102	604	—
要支援2	173	1,106	—
要介護1	118	1,042	809.3
要介護2	103	826	888.0
要介護3	41	505	517.4
要介護4	24	268	233.0
要介護5	11	107	96.7
暫 定	4	—	—
要援護支援	10	10	11.5
合 計	603	4,534	2,555.9
令和6年度	636	4,546	2,140.1

ウ 内訳（援助内容別）

	件数(件)	時間数(h)	構成比(%)
訪問型Ⅰ	667	——	14.7
訪問型Ⅱ	801	——	17.7
訪問型Ⅲ	308	——	6.8
身体介護	1,384	1,169.4	30.5
生活援助	193	241.0	4.3
混在型	1,171	1,134.0	25.8
要介護支援	10	11.5	0.2
合 計	4,534	2,555.9	100.0
令和6年度	4,546	2,140.1	——

(2) 居宅介護支援センター事業

介護保険認定を受けた方が、日常生活を営むために必要な保健・医療・福祉サービスを適切に利用できるようケアプランを作成するとともに、サービス提供が適切に確保されるよう各サービス事業者との連携を行いました。

ア ケアプラン作成件数

(単位：件)

	令和7年度	令和6年度	前年比
事業対象者	16	13	123.1%
要支援1	46	61	75.4%
要支援2	194	233	83.3%
要介護1	474	445	106.5%
要介護2	447	475	94.1%
要介護3	220	198	111.1%
要介護4	99	145	68.3%
要介護5	64	71	90.1%
暫定	0	0	0.0%
合 計	1,560	1,641	95.1%

イ 訪問調査受託件数

(単位：件)

	令和7年度	令和6年度	前年比
裾野市	0	0	0.0%
他市町村	1	5	20.0%
合 計	1	5	20.0%

ウ その他手続き代行

- ・介護認定更新申請
- ・福祉用具購入申請
- ・介護保険負担限度額認定申請
- ・裾野市紙おむつ等購入費支給申請
- ・福祉有償運送利用登録申請
- ・車椅子貸出申請
- ・区分変更申請
- ・住宅改修手続き申請
- ・寝たきり高齢者等介護手当申請
- ・福祉車両貸出申請

(3) 北部地域包括支援センター事業（市受託事業）

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、支援を必要とする高齢者を把握し、様々な相談を受け、どのような支援が必要かを検討し、適切な機関につなぐなどの支援を実施しました。

①介護予防ケアマネジメントの状況

◆予防給付

（単位：件）

	要支援 1	要支援 2	事業対象者	合 計
4 月	52 (15)	109 (50)	37 (4)	198 (69)
5 月	48 (15)	108 (52)	37 (4)	193 (71)
6 月	50 (14)	107 (51)	37 (5)	194 (70)
7 月	53 (14)	108 (54)	38 (5)	199 (73)
8 月	50 (13)	113 (56)	40 (6)	203 (75)
9 月	51 (12)	116 (52)	38 (6)	205 (70)
10 月	56 (13)	113 (55)	35 (5)	204 (73)
11 月	57 (17)	121 (56)	35 (5)	213 (78)
12 月	56 (16)	116 (51)	34 (5)	206 (72)
1 月	60 (17)	117 (55)	36 (7)	213 (79)
2 月	61 (17)	122 (59)	32 (4)	215 (80)
3 月	58 (16)	122 (60)	32 (4)	212 (80)
合計	652 (179)	1,372 (651)	431 (60)	2,455 (890)
令和 6 年度	622 (201)	1,382 (642)	384 (42)	2,388 (885)

※（ ）は他事業所委託分

②地域支援事業

○介護予防事業への参加協力

- ア 脳いきいき運動教室 （ゆったり東西・富岡コース）
（しっかり東・生涯コース）
OB 会→自主化支援（MITTS 立ち上げ）

イ 各地区サロン等

須山地区サロン・深良地区サロン・富岡地区サロン・呼子地区サロン
いきいき健康サロン千福が丘・あじさい OG 会・どんぐりカフェ
深良新田サロン・岩波サロン・すこやか体操教室 南堀サロン・原サロン
健康ダンスサークル・コミュニティキッチンわいち
月曜のつどい・寿大学・健寿の会・高齢者芸術祭・ニュースポーツの会

ウ 介護予防ボランティア支援

地区サロン交流会・地区サロン研修会・生き生き体操教室

エ かぼちゃカフェ運営

オ 運転を考える認知症カフェ開催協力、あじさい・ひまわりカフェへの参加

カ 認知症サポーター養成講座への参加協力

キャラバンメイト連絡会・認知症予防講演会
認知症地域支援推進員連絡会

○アジャイル型地域包括ケア制作共創プログラムへの参加協力

③総合相談支援事業

◆相談件数

(単位：件)

	電話	来訪	訪問	合計
4 月	69	22	62	153
5 月	79	13	58	150
6 月	91	21	59	171
7 月	73	23	48	144
8 月	70	21	44	135
9 月	61	14	41	116
10 月	65	16	42	123
11 月	55	10	30	95
12 月	66	19	67	152
1 月	52	19	46	117
2 月	69	30	31	130
3 月	81	26	36	143
合計	831	234	564	1,629
令和 6 年度	811	235	668	1,714

◆ケース数内訳

(単位：件)

地 区	一人暮らし	高齢世帯	その他	合計	令和 6 年度
深 良	192	120	173	485	525
富 岡	296	238	425	959	951
須 山	36	67	45	148	197
その他	14	11	12	37	41
合 計	538	436	655	1,629	1,714

◆実態把握

(単位：件)

	件数	うち新規
4 月	8	7
5 月	9	4
6 月	10	10
7 月	10	7
8 月	5	5
9 月	10	8
10 月	9	5
11 月	5	4
12 月	8	8
1 月	10	8
2 月	4	4
3 月	3	3
合計	91	73
令和 5 年度	102	68

④関係機関との連携

ア 深良地区、富岡須山地区民生委員児童委員定例会

イ 北部圏域老人クラブ

ウ 裾野市介護家族の会

- エ 在宅医療・介護連携支援センター あしたかつつじ
オ 認知症疾患医療センター

⑤会議の開催及び参加等

- ア 地域調整会議（裾野市地域包括支援センターと開催）
イ 裾野市主任介護支援専門員連絡会
ウ 介護保険運営協議会
エ 地域包括支援センター運営協議会
オ 認知症初期集中支援チーム検討委員会
カ 在宅医療・介護連携推進会議
キ 裾野市第1層協議体会議（生活支援体制整備事業）
ク 裾野市第2層協議体会議（生活支援体制整備事業）
ケ 地域密着型サービス運営推進会議

⑥啓発広報活動

- ア パンフレットの配布
・裾野市認知症安心ガイド
・地域包括支援センターのパンフレット
・裾野市介護サービスマップ
・関連機関やサロン等への広報活動
・介護マークの啓蒙、普及支援
・国保年金課国保資格情報のお知らせへ連携
イ 認知症理解の啓発

⑦権利擁護支援の状況（高齢者虐待・権利擁護）

- ア 権利擁護ケースの受付

（単位：件）

年 度	虐待	成年後見制度	消費者被害	困難事例	措置支援	合計
令和7年度	16	4	1	45	0	66
令和6年度	3	12	6	40	0	61

※延べ件数表示

⑧包括的・継続的ケアマネジメントの状況

◆地域調整会議の開催

期 日	参加数	内 容
4月9日（水）	91名	新年度顔合わせ・連絡事項
6月11日（水）	56名	裾野市の地域課題について マックスバリュ移動販売現状について
7月9日（水）	53名	ヤングケアラーについて、事例紹介
9月20日（土）	22名	認知症講演会：オレンジランプ上映会
11月5日（水）	58名	介護情報基盤とケアプランデータ連携システムについて 障害サービスから介護保険サービスへの移行について
2月4日（水）	45名	認知症疾患医療センターについて

◆主任介護支援専門員連絡会の開催

実施日	場 所	参加者数
令和8年2月26日（木）	市役所地下A	17名
次年度地域調整会議の内容検討		

(3) デイサービスセンター事業

(いずみ荘・すやまホーム・金沢いきいきホーム)

介護保険法の趣旨に従い、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ることを目的として、必要な日常生活上の援助及び機能訓練を行いました。

また、在宅要援護高齢者支援通所事業として、介護保険サービス適用外の制度の谷間にある要援護高齢者に、健康で生きがいを持ち続ける生活が送れるようサービスを提供しました。

ア 利用状況

(単位：人)

	いずみ	すやま	いきいき	計
4 月	396	359	177	932
5 月	390	369	165	924
6 月	388	328	168	884
7 月	431	375	212	1,018
8 月	438	356	209	1,003
9 月	447	380	227	1,054
10 月	463	395	227	1,085
11 月	418	337	203	958
12 月	429	328	203	960
1 月	403	322	192	917
2 月	403	307	190	900
3 月	537	354	215	1,106
合計	5,143	4,210	2,388	11,741
令和 6 年度	4,354	4,130	1,756	10,240
前年比 (%)	118.1	101.9	136.0	114.7

イ 利用内訳

●いずみ荘利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和 7 年度	307				649	1,569	1,466	823	636		5,143
令和 6 年度	308				484	1,345	1,056	773	696		4,354
前年比 (%)	99.7				134.1	116.7	138.8	106.5	91.4		118.1

●すやまホーム利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和 7 年度	256	244	123	429	1,544	650	1,026	54	63	77	4,210
令和 6 年度	256	166	134	415	1,139	1,117	955	126	0	78	4,130
前年比 (%)	100.0	147.0	91.8	103.4	135.6	58.2	107.4	42.9	—	98.7	101.9

●いきいきホーム利用状況

(単位：人)

	運営 日数	事業 対象者	要支援		要介護					要援護	合計
			1	2	1	2	3	4	5		
令和 7 年度	256	0	29	78	1,174	677	418	12	0		2,388
令和 6 年度	252	0	4	113	871	260	388	36	84		1,756
前年比 (%)	101.6	—	725.0	69.0	134.8	260.4	107.7	33.3	—		136.0

